

宇都宮市五代若松原地区

まちづくり通信

令和2年1月号 Vol. 40



目次

- P- 1 文化祭展示花
- P- 2 地域内学校リレーコーナー
 - ・魅力いっぱい 新田小学校
- P- 3 主な行事紹介
 - ・五若の日
 - ・7自治会対抗 競技大会結果
 - ・市民スポーツ大会 結果

- P- 3 トピックス
 - ・婦人防火部 市の消火大会で3位
- P- 4 文化祭 大嶋会長に聞きました。
- P- 5 うかうかしてはいられない
- P- 6 五若地域の古墳・歴史紹介
 - ・北若松原古墳
 - 連合会長のつぶやき

地域内学校リレーコーナー

魅力いっぱい！新田小学校

新田小学校は今年で36歳！ 現在、児童数572名、20学級の魅力あふれる素敵な学校です。地域のみなさんや児童とつくったスローガン、

「友達大好き 勉強大好き 運動大好き 地域大好き
～みんなでつくる素敵な学校～」

を教育理念として掲げ、学校と地域が一体となって教育活動を展開しています。



新田小学校は、古墳のある学校としてしられています。古墳からうまれたゆるキャラの「コフンちゃん」子どもたちと一緒に楽しく学んでいます。

際ごはボ校
は挨じタ長
めん室
ぜし
ひま世押の
おす界すコ
試。のと、フ
しご言、シ
く来語英ち
だ校で語や
さのを
い。



秋 の 新 田 小

11月15日（金）祖父母ふれあい給食

祖父母ふれあい給食に、156名のおじいちゃん、おばあちゃんが参加してくださいました。お孫さんのクラスに入り、クラス全員の子がお孫さんだと思って、給食を食べながらかわいがってくださいました。皆さんお元気で、笑顔あふれる温かいお昼のひと時を過ごしました。



11月20日（水）持久走大会

さわやかな秋晴れの中、保護者の皆様の声援を受け子どもたちは精いっぱいの力を出し切りました。



12月 7日（土）感謝の会



新田小学校は地域に支えられた学校です。安全の見守り、教育支援のボランティアの皆様に感謝です。

主な行事結果

8月25日(日) 五若の日 若松原中体育館

高めよう防災意識と地域の輪！

今回は15年ぶりに避難訓練を復活したほか、雀宮分団による操法披露や防災コーナーを設ける等、防災を意識した内容で実施しました。

また、子どもみこしや室内イベントも合わせて実施、無料食べ物コーナーや交通安全・健康づくり・昔遊び等のコーナーはともに大好評でした。



体育部会 大会競技結果

7自治会対抗体育競技の結果です。

「どこ」とは言いませんが、頑張ったチームがいますね～

5月12日 ソフトボール大会

1位 五代二丁目 2位 若松原三丁目 3位 みどり野町

9月29日 ふれあい体育祭

1位 北若松原 2位 五代二丁目 3位 みどり野町

11月10日 ティーボール大会

1位 みどり野町 2位 若松原一丁目 3位 若松原三丁目

12月1日 バレーボール大会

1位 若松原三丁目 2位 若松原一丁目 3位 みどり野町



第57回宇都宮市民スポーツ大会の結果です。

凄いですね～

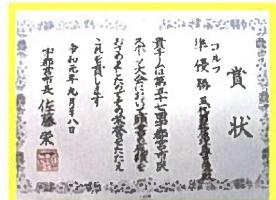
9月28日 ゴルフ

準 優勝

11月10日 グランドゴルフ（59才以下の部）

優 勝

総合順位（9種目）は、宇都宮市内39チーム中「10位」でした。



トピックス

昨年10月31日（木）に開催された『宇都宮婦人防火クラブ連合会消火競技会』で五若選抜の濱祐子さんと臼井静香さんが3位に入賞しました。なんでも、同点の2位だったけど競技会ルール（消火時間が早かった方を上位とする）によって3位になってしまったとか・・。それでも十分凄いですよね～。拍手、拍手、拍手!!

入賞されたお二方を紹介します。

宇都宮婦人防火クラブ連合会消火競技大会

令和1年10月31日(木) 午後1時開会

宇都宮競輪場駐車場

第3位 濱 祐子(はまゆうこ) 若松原3丁目自治会

臼井 静香(うすいしづか) 北若松原自治会



※ 写真はイメージです

地域の芸術家大集合!!

11月16日～17日にコミュニティセンターで開催された文化祭、今年で9回目を迎えました。

この事業を第1回目から支えている「婦人部会」の大嶋会長に話を聞きました。



1. これまで9回の文化祭にかかわってきての印象はどうですか？

婦人部として何か地域に貢献したいと考え、文化祭を立ち上げました。始めてみて、地域内で「創作」に勤しんでいる方がこんなに大勢いるというのは新たな発見でしたが、同時に継続していくことの大切さを痛切に感じています。
内容的には、来場者が鑑賞するだけでなく参加する楽しみも味わえるように、手芸コーナーや抹茶の席などを設けて身近な文化祭となるよう意識しています。

2. 文化祭の作品、会場展示ともにレベルが高いと感じる。気を使っている点は？

実は毎年「作品が集まるのか？」という不安から始まりますが、これまでの出展者を誘ったり婦人部のスタッフがいろいろと声掛けして、何とか会場いっぱいの作品を揃えています。
今の会場（コミュニティセンター）は、当初の北公民館よりゆったりとしているので、1階と2階の展示バランスを意識して飾るようにしています。また、オープニングに合唱を入れるなど、程よい華やかさもアピールしています。

3. 来年は10回目ですが、今後に向けての抱負があったら教えてください。

この会場でこの内容が現時点では最善と考えている。毎回素晴らしい作品が出展されているので、地域内外の多くの人に足を運んでもらうことを今後の課題として取り組んでいきたい。
また、いかに良い形で次の世代に繋いでいくかは常に意識して活動していきたい。

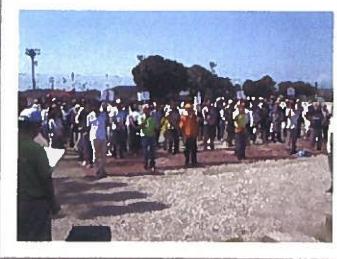
4. 何か地域へのメッセージがあつたら。

今回も準備段階から自治会長さんや地域の皆さん、南活動センターの方々にいろいろとご協力いただき感謝しています。
こんなにも活発にいろいろな活動をしている地域はめずらしいと思います。
地域の皆さんもいろいろな活動や事業にもっと関心をもってみてください。
参加してみると楽しい発見がいろいろありますよ！！



うかうかしてはいられない!!

8月25日『五若の日』～連合会発足10周年から《初心を忘れないために》毎年実施しているこの事業、今年はいつものイベントに加えて、第1回目に行った「各自治会から地域避難所にみんなで避難する訓練」を取り入れました。これが約2か月半後に思わぬ形で活かされたのです。



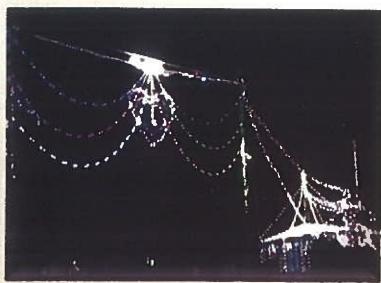
11月3日　徘徊模擬訓練～今回で5年目となるこの事業、昨年度から《隣近所》をテーマに各自治会の連絡網を整備し、迅速な情報の共有を図る内容としてみました。これがまた思いもかけないところで役立つことになったのです。

10月12日　台風19号　“なーに、この辺は大丈夫!!”　避難指示が出ても、そう思っていた人が多かったのでは？しかし、県内各地で大きな水害に見舞われ、急遽開設された若松原中学校の避難所には63人が避難する事態に。そんな時、地域内では連絡網をフルに活用して避難所や河川の増水、消防団の活動などの情報をいち早く共有することができました。奇しくも今回の台風19号は、事業を通して積み上げてきた地域コミュニケーションの大切さをあらためて教えてくれることになったのです。

11月24日「五若ふれあいのつどい」～残念！長期予報を覆す雨また雨に見舞われ止むなく中止に。イルミネーション飾りつけの危険度やもちつき等のフロアコンディションの影響を考慮した忸怩たる決断だったことをご理解ください。

でも、みんな頑張って11月30日にイルミネーション飾りつけを終了！！

1月末まで見事にふれあい広場が彩られます。ぜひ見に行ってください。



五代若松原地域の歴史と古墳の紹介

今回は、北若松原古墳を紹介します

● 北若松原辺り一帯は、古くから土器片などが出土していたことから、遺跡として知られていました。そこでヨークベニマル若松原店の建設に先だって発掘調査を実施しました。

その結果、多数の竪穴式住居跡や食物貯蔵穴が発見され、古墳時代中～後期（約1500前頃）の村の跡であることがわかりました。

また住居跡からは、炊事や食事に使用したとみられる大量の土器や数は少ないですが、矢じり・小刀・鎌といった鉄器も出土し当時の暮らししぶりをうかがうことができました。

ところで、この時代は支配者が大きな墓（古墳）を造ることで権威を示していました。この遺跡のすぐ西に残る塚山古墳群は栃木県でも屈指の規模をほこるものですが、おそらくこの古墳造りには北若松原の村も大きくかかわっていたものと思われます。

詳しくは、ヨークベニマル若松原店内に展示されています。



連合会長のつぶやき



しかし台風19号の時の若中避難所開設は本当に驚いた！！
「この辺は安全だ・・」ってついつい油断しちゃってたけど、災害は『いつ来るかわからない』じゃなくて『いつか来る』ものなんだって誰かが言ってたのを思い出しちゃった！！

去年、新潟沖地震で被災した長岡市と小千谷市で話を聞いてきたけど、『普段からのコミュニケーションがとても重要だということを被災してみてしみじみと感じた』って言ってたっけ。まさにその通りだと思う。

確かに顔を合わせたこともない同士、いざという時になかなか声掛けづらいよな・・ということで、今年も地域コミュニケーションを豊かにする事業をたくさんたくさんやっていくけど、地域の皆にはどんどん参加してほしいな～～～！！